



JAでの検査結果となります。
コシヒカリの品質は昨年を上回りました。

★ 平成29産米の総括について ★

①検査結果（11月6日現在）

カントリー分は籾認定終了後になります。数量は60kg/俵です。

○コシヒカリ ◎（最も多い格落ち） ○（2番目に多い格落ち）

支店名	コシヒカリ		主な格落ち理由							
	検査数量	1等米比率	背白	除青未熟	基部未熟	心白粒	青未熟	胴割粒	部分カメ	もみ混入
中央柏崎	3,357	81.2%		◎			○			
南部高田	14,501	91.0%		◎		○				
東部田尻	16,913	90.8%		◎	○				○	
北部西中通	16,356	80.9%	○	◎	○					
高柳	2,810	76.5%		◎			○		○	
小国	23,898	98.2%		◎			○		○	
刈羽	10,046	93.8%		◎	○			○		
西山	7,160	90.2%	○	◎				○	○	○
総計	95,042	90.5%		◎	○		○		○	

全体に粒張りが不良の状態による除く青未熟での格落ちとなっています。

○こしいぶき

支所名	こしいぶき		格落ち理由							
	検査数量	1等米比率	背白	除青未熟	基部未熟	青未熟	胴割粒	腹白粒	部分カメ	発芽粒
中央柏崎	1,182	78.4%	○	◎						
南部高田	5,240	94.3%		◎		○				
東部田尻	13,585	85.4%	○	◎		○				
北部西中通	14,028	74.6%	○	◎	○					
高柳	909	74.4%	○	◎						○
小国	5,358	99.3%		◎						
刈羽	10,017	95.1%	○	○		◎				
西山	3,957	92.3%	○	◎		○				
総計	54,276	86.8%	○	◎		○				

全体に粒張りが不良の状態による除く青未熟での格落ちとなっています。

○その他品種（越路早生はカントリー含む）

新之助		越路早生		わたぼうし		こがねもち	
3,757俵	87.5%	3,443俵	89.4%	1,860俵	52.0%	2,271俵	15.9%

②平成29年産の気象について 今年度と昨年度の主な特徴

気温	H29	6月の低温、8月～9月上旬の低温	昨年は三拍子がそろって豊作。 今年度は気温、日照が不安定で大きく収量に影響！！
	H28	一年を通して気温が安定。	
日照時間	H29	7月下旬～8月が平年を大きく下回る	
	H28	8月日照時間多く登熟が進んだ	
降水量	H29	6月が少なく、7月以降多かった。	
	H28	一年を通じ平年より降水量が多かった	

③平成29年産の収量構成要素について

【コシヒカリ】 柏崎地域 8～9地点平均 1.85 篩い目での結果

	穂数(本/㎡)	1穂籾数	㎡籾数	登熟歩合(%)	千粒重(g)	整粒歩合(%)	収量(kg/10a)
目標数	350	76.0	26,500	90.0	22.0	80.0	530
H29	349	74.0	25,826	84.0	22.7	68.8	503
H28	354	84.9	30,055	83.2	22.0	61.0	557
前年比	(98.6)	(87.1)	(86.0)	(110)	(103)	(113)	(90.3)

前年と比較すると、1穂籾数が少なかったことが収量に影響があった。

【こしいぶき】 柏崎地域 3地点平均 1.85 篩い目での結果

	穂数(本/㎡)	1穂籾数	㎡籾数	登熟歩合(%)	千粒重(g)	整粒歩合(%)	収量(kg/10a)
目標数	380	75.0	28,000	90.0	22.0	80.0	550
H29	347	76.7	26,615	78.3	22.8	67.7	535
H28	389	78.7	30,676	91.0	22.5	65.4	614
前年比	(89.2)	(97.5)	(86.8)	(86.0)	(101)	(104)	(87.1)

前年と比較すると、登熟歩合が悪かったことが収量に影響があった。

④平成29年産のまとめ

わたぼうし

- ・結果
生育が過剰気味で出穂期に降雨など天候が安定しなかった影響で墨黒穂病が見られた。
- ・課題
適正な生育量（肥料設計、でき過ぎにしない）で管理し、適期に薬剤防除を行う。

業務用米（あきだわら、ゆきん子舞）

- ・結果
平均単収：あきだわら 572 kg (55ha)、ゆきん子舞 509 kg (9ha)
- ・課題
品質、収量どう維持するか？紋枯れ病、いもち病、稲こうじ病防除

こしいぶき

- ・結果
目標の穂数を確保できず、天候の影響で登熟が不良となった。紋枯病
- ・課題
適正な植付株数を確保（60株植え）、紋枯病予防箱施用剤の徹底

コシヒカリ

- ・結果
1回目の穂肥適期に葉色が濃く、穂肥の判断に迷った。倒伏が一部多かった。
- ・課題
田植え後の適正な水管理と適期中干しを徹底する。

★ 平成 30 年産の J A 柏崎戦略・米品種について ★

平成 30 年産より、国による生産数量目標配分に頼らず、地域協議会で需要に応じた米生産に向け、生産者へ周知します。(平成 30 年 2 月に営農計画書を配布、方針通知)

基本的な考えは 29 年産の配分をベースにし、主食用米を需要に応じた品種構成へシフトします。(コシヒカリの適正生産量を確保しブランド力を強化します。)

【 J A 柏崎戦略品種の解説】

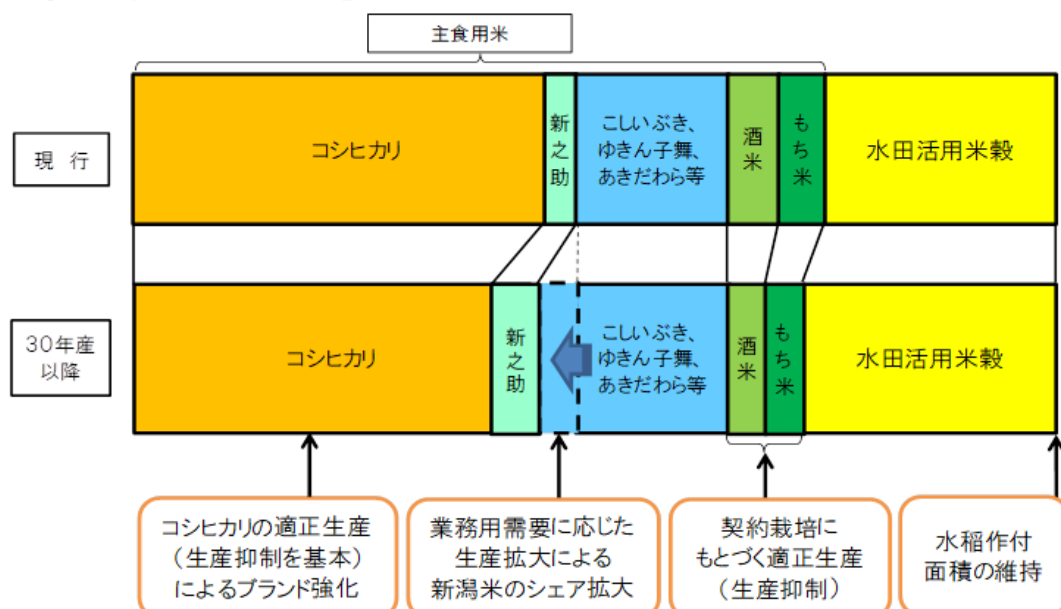
品種名	田植基準日	出穂日	収穫日	目標収量 (kg)	耐倒伏性	いもち病	紋枯病
こしいぶき	5月 7日	7月 28日	9月 3日	600	やや強	中	弱
コシヒカリBL	5月 10日	8月 5日	9月 14日	530	弱	強	やや強
新潟次郎	5月 3日	7月 18日	8月 23日	700	強	中	中
ゆきん子舞	5月 7日	7月 24日	8月 26日	660	やや強	中	中
あきだわら	5月 10日	8月 12日	9月 25日	660	やや強	弱	中
新之助	5月 15日	8月 13日	9月 25日	540	やや強	弱	中

J A 柏崎では平成 30 年産でゆきん子舞 80 h a、あきだわら 80 h a、の作付面積を目標に推進中です。(新之助は 131ha で面積確定しました。)

30 年以降の多様な品揃えの考え方

マーケットインにもとづき、コシヒカリ以外のうるち米の集荷拡大とコシヒカリ、酒造好適米、もち米の適正生産に取り組みます。

【多様な品揃えのイメージ】



【JA柏崎戦略品種の収支試算をしてみました。】

TACが日頃、訪問活動をして聞き取った情報をもとに作成しました。
今後の品種構成にお役立て下さい。

- ①平成30年産以降のそれぞれの単価の変動が収支に影響します。
- ②品種構成は機械作業の効率化と適期作業ができるかの判断をして下さい。
(自家乾燥調製の場合特に注意が必要です。)

品種名	項目詳細	肥料成分			単価 (税込)	新潟次郎、基準単収					
		N	P	K		510 kgで試算					
						水稻					
						新潟次郎	こしいぶき	ゆきん子舞	コシヒカリ	新之助	あきたわら
目標収量(俵)						11	10	11	8.8	9	11
平成29年仮渡金/俵						230	12,530	11,730	13,900	17,200	11,730
平成29年追加払い/俵							295	495	400		495
①売上計						2,530	128,250	134,475	125,840	154,800	134,475
種苗費(殺虫・殺菌剤農薬入)	JA出芽苗(1箱)、15枚/10a				642	9,630	9,630	9,630	9,630	9,630	9,630
肥料費	元肥、穂肥					5,141	6,848	7,758	10,572	11,067	9,475
肥料設計	JA柏崎専用土づくり肥料		8		1,886				40	40	
施用キロ数を表示	コシヒカリ一発肥料	12	9	7	3,045				40		
	ワンタッチ早生肥料	15	8	7	3,200		40				
	早生スーパー元肥パワフル30	30	10	6	3,448			45			
	エコマル888肥料	18	8	8	1,787	40					
	たんぼのちから	10	12	10	2,971					30	
	柏崎専農晩生SP 27	27	14	8	3,790						50
	たんぼのみのり	12	4	10	2,838				5	20	
	穂肥520	15	2	10	1,493		6				
	塩安	25			1,306	24					
	総窒素量(kg)					13.2	6.9	13.5	5.4	5.4	13.5
農薬費	初期、一発除草剤、カメムシ					6,859	6,859	6,859	6,859	6,859	6,859
農薬設計	メテオ1キログラム				858	1	1		1	1	1
袋数を表示	ナギナタ豆粒				2,949	1	1		1	1	1
	スタークル粒剤				3,052	1	1		1	1	1
作業委託費(カントリー利用料金)	玄米1俵あたり				1,674	18,414	16,740	18,414	14,731	15,066	18,414
動力光熱費	1俵*150円				150	1,650	1,500	1,650	1,320	1,350	1,650
修繕費	1俵*500円				500	5,500	5,000	5,500	4,400	4,500	5,500
労務費	1俵*2000円				2,000	22,000	20,000	22,000	17,600	18,000	22,000
地代	10a				10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
②費用計						79,194	76,577	81,811	75,112	76,472	83,528
③売上総利益(①-②)						-76,664	51,673	52,664	50,728	78,329	50,947
直接支払交付金						80,000					
直接支払交付金(数量払)	キログラム単価				174	26,100					
直接支払交付金(面積払)	10a				20,000						
直接支払交付金(数量払)	品質・収量で変動します。3等級価格				8,570						
産地交付金	新潟次郎(多収性品種)での取組				12,000	12,000					
④補助金合計						118,100	0	0	0	0	0
⑤補助金算入後利益(③+④)						41,436	51,673	52,664	50,728	78,329	50,947

国の直接支払交付金がなくなります。

TAC農業所得20%アップ活動実施中!! 次年度作付けについてご相談ください。

お問合せ先

営農指導課 TEL0257-21-2095